

【バージョンアップ】

R20TS0725JJ0100

Rev.1.00

統合開発環境 e² studio 2021-07

2021.07.16 号

概要

統合開発環境 e² studio を 2021-04 から 2021-07 へバージョンアップします。

主な機能改善・変更は以下になります。

- 新デバイス対応：RZ/G2L、RZ/G2LC
- 新デバイス対応：RL78/G23
- RA ファミリ：E2 emulator の SWO トレース機能対応
- 機能改善：Renesas Coverage ビューの改善

製品の概要は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/e2studio>

1. アップデート対象バージョン

- e² studio 2020-04、2020-07、2020-10、2021-01 および 2021-04

e² studio のバージョンは、e² studio のメニュー「ヘルプ」から、「e² studio について」を選択すると開くダイアログに表示されます。

2. バージョンアップ内容

主なバージョンアップ内容を以下に記します。詳細は、リリースノートをご参照ください。リリースノートは e² studio 製品ページの「ドキュメント&ダウンロード」の「その他資料」に掲載されます。（7月20日から公開予定）

2.1 新規機能、機能改善

以下の機能につき改善および変更を行いました。

改善内容の詳細は前述のリリースノートの"What is new in 2021-07?"をご参照ください。

2.1.1 機能改善：新デバイス対応

以下の新デバイスをサポートします。

- RZ/G2L、RZ/G2LC

e² studio 2021-07 は RZ/G2L、RZ/G2LC のサブコア（Cortex-M33）向けのプロジェクト生成、ビルド、デバッグ機能をサポートします。

この機能を利用するには RZ/G2L、RZ/G2LC 用の Flexible Software Package が必要です。（2021年7月公開予定）

RZ/G2L、RZ/G2LC のメインコア（Cortex-A55）は e² studio のサポート対象外になっております。メインコアの開発環境は以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/rzg2l>

メインコアのピン設定は RZ Smart Configurator V1.9.0 以降をご利用ください。

<https://www.renesas.com/smart-configurator>

➤ RL78/G23

e² studio 2021-07 は RL78/G23 グループの新規デバイスをサポートします。詳細な内容は e² studio 2021-07 のリリースノートの「2. Support Device」をご参照ください。（2021 年 7 月公開予定）

<https://www.renesas.com/document/rln/e-studio-2021-07-release-note>

注意

RL78/G23 用デバイス情報には、RL78/G23 グループの中で最大 ROM/RAM/PIN のデバイスの SFR 情報が定義されています。そのため、実際にお客様が選択されたデバイスには搭載されていない SFR 情報が含まれています。

ご利用になるデバイスに搭載されている SFR については、「RL78/G23 ユーザーズマニュアル ハードウェア編」をご確認の上、プログラムの設計/デバッグを行ってください。

2.1.2 新規機能：E2 emulator の SWO トレース機能対応

e² studio 2021-07 は E2 エミュレータの RA4、RA6 グループ向け SWO（Serial Wire Output）トレース機能に対応します。これによって ARM Cortex ITM（Instrumentation Trace Macrocell）の優れたデバッグ機能を E2 エミュレータ上で利用できます。SWO、ITM の詳細な情報は以下の ARM 社のウェブページをご参考ください。

SWO：<https://developer.arm.com/documentation/ddi0314/h/serial-wire-output?lang=en>

ITM：<https://developer.arm.com/documentation/ddi0314/h/instrumentation-trace-macrocell?lang=en>

注意

SWO トレース機能を利用するには 2021 年 8 月に公開予定の FSP V3.2.0 が必要になります。

2.1.3 機能改善：Renesas Coverage ビューの改善

e² studio 2021-07 の Renesas Coverage ビューではソースコード内部の関数単位まで分析情報を表示するように改善されました。これによってソースコードの詳細なカバレッジ情報が見やすくなりました。

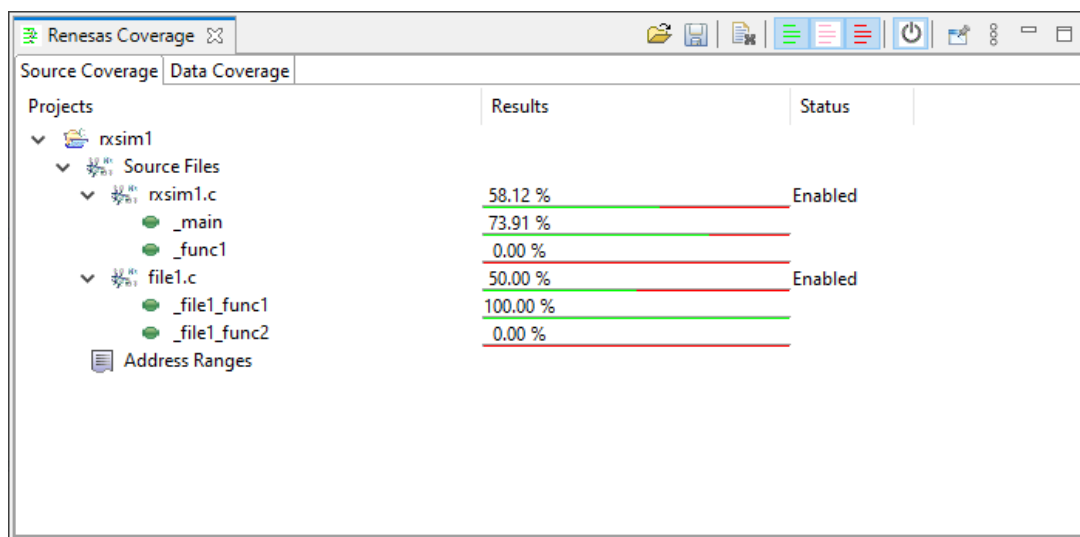


図 1 Renesas Coverage ビュー

3. アップデート方法

e² studio の製品ページ(下記の URL)からインストーラをダウンロードし、インストールを行ってください。(2021-07 は 7 月 20 日から公開予定)

<https://www.renesas.com/e2studio>

インストーラは「ドキュメント&ダウンロード」の Downloads 欄内に掲載されております。

注意 1 : インストール済の e² studio に上書きインストールしないでください。

インストール先のフォルダパスに全角文字、半角カナ文字、および”_”(アンダースコア)以外の記号が含まれないようにしてください。

注意 2 : 本製品は 64 ビット版 Windows OS でご使用ください。

32 ビット版の Windows OS では動作しません。

注意 3 : RA ファミリ、Renesas Synergy™についてはソフトウェアパッケージが同梱されたインストーラを以下のサイトで公開しておりますのでこちらをお使いください。

RA ファミリ : <https://github.com/renesas/fsp/releases>

Renesas Synergy™ : <https://www.renesas.com/software-tool/e-studio-renesas-synergy>

注意 4 : e² studio 上で RL78/G23 を開発するには e² studio 2021-07 のインストーラで、新規インストールしてください。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Jul.16.21	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。